



2019年9月10日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應義塾大学メディアセンターが Google Arts & Culture に 所蔵資料のデジタル画像を公開

慶應義塾大学メディアセンター（図書館）は、Google が提供する Google Arts & Culture にパートナーとして参加し、所蔵する「ボン浮世絵コレクション」のデジタル画像が9月10日より Google Arts & Culture のオンライン展示で鑑賞できるようになりました。

1. 概要

慶應義塾大学メディアセンター（図書館）は、このたび、Google Arts & Culture が公開した「Flavors of Japan－奥深き日本の食文化を召し上がれ」にパートナーとして参加し、慶應義塾図書館が所蔵する「ボン浮世絵コレクション」のデジタル画像を公開しました。今後も「ボン浮世絵コレクション」をもとに、オンライン展示に所蔵作品を追加していく予定です。

Google Arts & Culture は、2,000 を超える世界各地の美術館や博物館等が所蔵する作品や文化遺産を鑑賞できるサービスで、ウェブサイトや iOS または Android アプリから 600 万点を超える芸術作品や歴史的資料にアクセスすることができます。

- Google Arts & Culture 慶應義塾図書館
<https://artsandculture.google.com/partner/keio-university>

2. 「ボン浮世絵コレクション」の概要

「ボン浮世絵コレクション」は、慶應義塾大学で教鞭をとったジョージ・ボン教授（George S. Bonn, 1913-2003）が収集した幕末・明治期の浮世絵のコレクションで、1986年に慶應義塾図書館へ寄贈されました。ボン教授は1954年から翌1955年にかけて、ニューヨーク公共図書館から慶應義塾大学文学部図書館学科に赴任し、図書館経営論やレファレンスサービス論を講義しました。来日したボン教授は幕末・明治期の錦絵や絵本に興味を持ち、その後の来日時も含めて、これらの資料を精力的に収集しました。Google Arts & Culture 上では、同コレクションのうち500件以上の明治期浮世絵と3つのテーマ別オンライン展示をご覧いただけます（公開時点）。

- 慶應義塾大学メディアセンターデジタルコレクション ボン浮世絵コレクション
<http://dcollections.lib.keio.ac.jp/ja/bon-ukiyo-e/explanation>

3. Google Arts & Culture 「Flavors of Japan - 奥深き日本の食文化を召し上がれ」

Google Arts & Culture の日本食をテーマとした展示「Flavors of Japan - 奥深き日本の食文化を召し上がれ」は、ユネスコの無形文化遺産にも登録されている日本食を、歴史、伝統、文化的背景、生産地や生産者、食のシーン、漫画などさまざまな切り口で紹介するオンライン展示で

す。農林水産省や京都府、慶應義塾図書館、新宿ゴールデン街をはじめとする 20 のパートナーが参加し、本年 9 月 10 日に公開されました。同展示は、Google Arts and Culture の公式サイト (<https://artsandculture.google.com/>) や、iOS または Android の Google Arts and Culture アプリでご覧いただけます。

- Google Arts & Culture 「Flavors of Japan - 奥深き日本の食文化を召し上がれ」
[g.co/meshiagare](https://artsandculture.google.com/meshiagare)

4. 「ボン浮世絵コレクション」 デジタル画像の例



東京浅草寺並ニ公園地陵雲閣ノ高塔其他近傍吾妻橋遠景之真図

(慶應義塾図書館所蔵)



東京名所三十六戯撰 目黒

(慶應義塾図書館所蔵)



東京名所三十六戯撰 数寄屋河岸

(慶應義塾図書館所蔵)



東京名所三十六戯撰 上野山玉山

(慶應義塾図書館所蔵)

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社文化部等に送信させていただいております。

- 本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室 (栗原)

TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

Email : m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>